- 1 日 時 令和7年3月31日（月） 午後1時00分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎2階202会議室
- 3 出席者 教育長 関 孝 和
出席委員 委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
委 員 速 水 茂 希
委 員 岸 野 紗生里
委 員 安 江 麻衣子
- 4 説明員 教育次長 松 本 孝
学校教育課長 伊 藤 真由美
生涯学習課長 斎 藤 良 介
文化財課長 登 坂 和 博
スポーツ振興課長 福 田 英 男
中央公民館長 河 合 誠 一
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯 島 健 徳
学校教育課副主幹 福 田 恭 介
文化財課文化財係長 野 口 一 徳
- 5 書 記 学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第3号 日光市立小中学校の適正配置に伴う通学費補助金交付要綱の制定について
議案第4号 日光市立学校給食管理規程の制定について
議案第5号 日光市教育委員会事務局組織等規則の一部を改正する規則の制定について
議案第6号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
議案第7号 教育財産の用途廃止について
議案第8号 日光市学校運営協議会委員の任命について
議案第9号 日光市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱の制定について

(2) 報告事項

①教育長からの報告

②事務局からの報告

ア 令和7(2025)年度日光市歳入歳出予算について

イ 教育委員会事務局人事異動について

ウ 日光市ネーミングライツ事業のパートナー決定について

エ 日光市文化会館条例の一部改正について

オ 日光市霧降スケートセンター条例及び日光市細尾ドームリンク条例の一部改正について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

日時：令和7年4月22日(火)午後3時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

日時：令和7年5月13日(火)午後1時30分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

7 会議の概要

午後1時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、池田・速水両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第3号 日光市立小中学校の適正配置に伴う通学費補助金交付要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光中学校と東中学校の統合に伴う、旧日光中学校区の生徒のバスの定期代を補助する制度であることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

制度は1年限定ということだが、令和8年度以降はどのように考えているのか。

【学校教育課長】

令和8年度以降の通学費補助については、スクールバスも含め、現在策定を進めている学校施設マネジメント実行計画の中で整理していく。

【委員】

市外から日光中学校へ通学している生徒は、どのように通学費が補助されるのか。

【学校教育課長】

今回の制度の対象は、旧日光中学校の学区に居住する生徒である。市外から指定校変更で通学している生徒については、通常に通学費補助制度の中で対応していく。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第3号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第4号 日光市立学校給食管理規程の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

単独調理校、給食センター、共同調理場の三つの運営方式それぞれの業務や役割を明確にするため、規定として制定するものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第4号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第5号 日光市教育委員会事務局組織等規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

スクールバスの運行管理業務について、適正配置業務との関連が深いため、今後は教育総務係に事務を移管するものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第5号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第6号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

学校保健安全法第23条の規定による、学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱をすることについて、委員会の議決を求めるものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第6号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第7号 教育財産の用途廃止についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

廃止する小来川小中学校及び日光中学校の校舎、校庭等について、教育財産としての用途を廃止し、地方自治法第238条の2第3項の規定に基づき、市長への引継ぎを行うものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第7号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第8号 日光市学校運営協議会委員の任命についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

令和7年4月からの学校運営協議会委員の任命について、委員会の議決を求めるものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

統合となった小来川小中学校について、統合先の今市第三小学校の委員には小来川地区の方が1名しかおらず、東原中学校には0名となっている。また、新しく開校した日光中学校については、旧日光中学校から5名、東中学校からは3名の委員となっており、不均等であると感じる。

また、昨年度統合した清滝小学校と安良沢小学校に関して、統合先の日光小学校の委員には各地区1名ずつしか選出されていない。もう1名ずつ各地区の方が委員となっただけであれば、より幅広い地域の勉強等ができるのではないか。教育委員会や学校から働きかけて、バランスのよい配置にならないものか。

【生涯学習課長】

均等にとりよりも地域性を踏まえた委員の推薦をしていただけるよう、生涯学習課から各校へお願いしたところではあるが、今回このように学校長から提出があったところである。今後も学校から相談があれば、助言してまいりたい。

【委員】

今市第三小学校と東原中学校について、小来川地区の方が少ないことを特に危惧している。小来川地区の教育振興会の方や自治会の方を、今回4月からの委員に含めることはできないのか。

【生涯学習課長】

いただいた御意見を、学校長にも伝えさせていただく。

【委員】

はじめが肝心かと思う。忙しいことと思うが、是非小来川地区の方にもお声掛けしていただきたい。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第8号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第9号 日光市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

貴重な文化財の保存と活用に向けた地域計画の策定に着手するにあたり、日光市文化財保存活用地域計画の作成および変更に関する協議、並びに計画実施に係る連絡調整を行うために協議会を設置するものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第9号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子について

- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和7年1月・2月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和7年1月・2月分）
- ・ひきこもり未然防止対応について

教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めたが質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【教育次長】

【報告要旨】

・令和7年度日光市歳入歳出予算について、教育次長から教育委員会関係予算案を説明し、続けて各担当課長から令和7年度の主要事業を説明した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

3点質問したい。まず、スポットクーラー設置検証事業は3か所で実施とのことだが、どのような検証を実施するのか。

次に、広島平和記念式典派遣事業について、参加費用は自己負担があるのか。自己負担が発生する場合は、どのような割合なのか。

最後に、中央公民館施設賃借料等が年間約3千万円かかるということなのか、教えていただきたい。

【学校教育課長】

スポットクーラーについては、小学校では今市第三小学校・南原小学校・日光小学校、中学校では今市中学校・日光中学校・藤原中学校に設置予定である。

【委員】

設置校はそれらの学校かと思うが、検証の趣旨としては、まず設置してみて、どれ程の効果があるのか把握することなのか。そして効果があれば、他の学校へも広げていくということなのか。

教育委員会会議の中でも、本格的な空調の設置は困難だという話は以前から聞いており、今回は取り急ぎ検証してみてということかと思うが、スポットクーラーも全校に展開できるよう、早めに検証していただければと思う。

【教育次長】

現在、特別教室等へのクーラー設置を計画的に実施している。今回のスポットクーラーは夏場だけのレンタルとなるが、地域性やバランスを見ながら、来年以降も検証してまいりたいと考えている。今年度の検証で効果が見込まれれば、全校広げることや、必要とする地域を検討する等、対応を考えてまいりたい。

【委員】

正式に設置となると、レンタルになるのか。

【教育次長】

他市町村同様、当市でも正式導入する際はレンタルを予定している。

【委員】

承知した。今後小中学校の適正配置が進んでいくと思うが、残していく学校には正式な空調を設置していくよう、計画的に検討していただければと思う。

【教育次長】

正式な空調を導入するとなると、相当な改修費用がかかるため、財政課にも相談が必要となる。まずは計画的に、特別教室を優先に設置してまいりたい。

【教育長】

2点目の、広島平和記念式典派遣事業についてはどうか。

【生涯学習課長】

広島平和記念式典派遣事業の旅行企画料・宿泊料・交通費等を含め、旅行会社に委託料として支払うが、参加者が12名ということ踏まえると、1人当たり12万から13万円くらいの費用が発生することになる。その中で、参加する生徒からは2万5千円の自己負担をいただくよう検討している。

【委員】

希望者が12名より多かった場合、どうするのか。

【生涯学習課長】

派遣事業に応募していただいた生徒及びその保護者には、説明会を開く予定である。その説明会の当日に、皆さんの前で公開抽選を行い、参加者を定員まで絞っていく。

【教育長】

3点目、中央公民館施設賃借料等についてはどうか。

【中央公民館長】

公民館運営費のうち、使用料および賃借料については、年額2,996万2千円となる。

【委員】

20年間借りるとすると、約6億円となる。建物を建てるよりも、借りた方が安いということだと承知した。

【教育次長】

新たな施設を建てる何十億円という計算になる。イオン今市店を選定した理由は、お客様と公民館事業が一体となり、交流して行えるという点もある。賃借料についてはイオン今市店と交渉し、床面積で計算する等して現在の金額となったところである。

【委員】

承知した。

【委員】

文化会館運営費の中で、今市文化会館休館に伴う吹奏楽活動支援補助金とあるが、どちらかの施設を借りて吹奏楽活動を実施するのか。

【中央公民館長】

原則的には学校の体育館で代替的な活動をしていただきたいとお願いをしたが、代替施設がないという学校が何校かあったところである。決まっている施設はないが、できればニコニコ本陣を使用していただき、そちらが難しければ近隣の市町村の施設を想定している。会場使用料や機材の使用料については上限額を設ける予定である。

【委員】

教育用パーソナルコンピューター管理費について、児童生徒が減少している中、余ったiPadはどのように取り扱われているのか。下取りに出して財源確保等するのか。

【学校教育課長】

年度途中の故障や児童生徒の増減もあるため、ある程度の余りは必要である。iPadは国庫補助により児童生徒のために購入しており、他の用途に使用することや、売却することは考えていない。

【教育次長】

【報告要旨】

・教育委員会事務局人事異動について、異動内容を報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・日光市ネーミングライツ事業のパートナー決定について、日光市ネーミングライツ事業及び令和6年度日光市ネーミングライツ事業に係る審査委員会審査結果について報告した。

【中央公民館長】

【報告要旨】

・日光市文化会館条例の一部改正について、藤原総合文化会館を廃止するため、当該施設に係る規定を削る改正を行ったことを報告した。

【中央公民館長】

【報告要旨】

・日光市霧降スケートセンター条例及び日光市細尾ドームリンク条例の一部改正について、近年の冬季の気温等を考慮し、滑走期間を見直すため、所要の改正を行ったことを報告した。

【教育長】

質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

チーム担任制について、今後総会等により保護者へ周知されると思うが、授業は教科担任制になるという認識の保護者もあり、具体的にどのような形で実施されるのか教えていただきたい。また、指導要録等も誰が責任をもって記載するのか。

【学校教育課課長補佐】

来年度は先行実施校でチーム担任制を進めていくが、詳細な部分については実際に学校で試してみながら、どのような形がいいのかを探っていく。

【教育次長】

まずはいくつかの学校で行ってみて、その後全校に展開しようとは考えているが、全校一斉にするのか等、手法についても今後検討してまいりたい。ある程度の形は次回かその次の教育委員会会議で資料を提示しながら説明したい。

【教育長】

対象校の今市小学校と今市第三小学校の保護者へは既に説明が済んでおり、1年間実施しながら、様々なデータ収集を行ってまいりたいと考えている。

【委員】

先日の下野新聞に生活保護世帯の高校進学率について掲載されていたが、栃木県は特に低い進学率であった。これまでの会議の中でも、当事者への支援制度や補助制度の周知をお願いしたところではあるので、実施していただいているとは思いますが、生活保護世帯に高校進学する方が何人いるのか、そのような方たちにどのようなアプローチをしているのか教えていただきたい。

【学校教育課長】

教育委員会では生活保護世帯の人数や進学率を把握していないが、学校ではそういった状況も把握しながら進路指導を行っている。

市としては、社会福祉課において対象世帯向けに学習支援を行っており、学習塾に通うことが困難なお子さんに対する支援を行うことにより、進学率の向上や教育機会の均等を図っているところである。

【委員】

市として対象者を把握し、学習援助をしているのだと思うが、その際に奨学金の話も案内しているのか。

【学校教育課長】

奨学金制度については広く多くの方々に知ってもらえるよう、庁内で連携し、必要な情報は共有している。

【委員】

奨学金については学校からも通知等で周知されるが、保護者がしっかり把握しようとしないと伝わらないことも多いと思う。大変かと思うが、保護者へ直接伝えていただくと、より浸透していくのではないかと思う。

【学校教育課課長補佐】

学校では保護者と面談し、各家庭の状況も加味して、進路のアドバイスや各種制度の案内等をしているところである。今後も必要なお家庭に必要な情報が届くよう、努めてまいりたい。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第五 その他

【生涯学習課長】

新しい文化会館の整備に関して、市の考えを報告したい。新文化会館の整備については、令和4年7月に市民委員会を設置する等して検討を重ねてきた。候補地については二つに絞り選定を行ってきたが、いずれの候補地も水害リスクや法的な規制等、全てのリスクをゼロにすることはできず、また、人口減少や物価高騰等、財政面でも大変大きな課題がある状況である。

これらを踏まえた結果、厳しい財政状況が続く間においては、新文化会館整備検討を凍結することとし、今後の財政状況を見極めながら再検討していくこととなったところである。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

次会の会議は、令和7年4月22日、午後3時00分から日光市役所本庁舎2階第202会議室、5月の会議は令和7年5月13日、午後1時30分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後2時30分閉会